

教育相談
072-924-3892

情報推進
072-992-3910

研究・研修
072-924-0583

八尾市ホームページ <http://www.city.yao.osaka.jp/>
(「教育委員会」のページよりご覧ください)

保育のための基本講座②

テーマ 「子どもたちの『からだ』と『こころ』を育むふれあい運動遊びについて」

講師 株式会社ウエルネス 営業課長 今中 洋 さん

日時 平成28年1月12日(火) 15:00~16:45

場所 八尾市立久宝寺小学校 体育館

この研修は、八尾市立学校園や八尾市内の私立幼稚園、八尾市内の公立及び私立保育所(園)、認定こども園の希望する職員を対象に、保育の質を高めるための基本となる技術の向上を図ることを目的として実施しており、当日は90名を超える参加がありました。

今回の研修では、従来からある定番遊びにひと工夫を加え、保育的・教育的ねらいを持った遊びにするための手立てや、子どもたちへの指示の出し方や見守ることの重要性について、御講義頂きました。研修のスタートは、「じゃんけん列車」という遊びをしました。「じゃんけん列車」は、2人でじゃんけんをして、負けた人が勝った人の後ろにつながって、列車のようになります。そして、列車のように動いて、列車同士が出会うと、先頭同士でじゃんけんをして、負けた列車が、勝った列車につながるというルールです。昔からある定番の遊びですが、最初にじゃんけんに負けた人は、1回しかじゃんけんをすることができず、そのあとはついて回るだけというルールになってしまいます。そこで、じゃんけんに負けても、再びじゃんけんをして列車を作るルールになるように、ひと工夫して実践しました。このルールであれば、じゃんけんを繰り返しながら、色々な人とかかわることができます。今中先生からは、「昔からある遊びを、昔からあるからという理由だけでそのまま行うのではなく、保育的・教育的ねらいをもった遊びにしないといけない」というお話がありました。

受講後の感想には、「保育の中で遊んだことのある遊びで、今中先生が、『こんな風になっていませんか?』とおっしゃったことに、あてはまることもあり、学びや気づきが多い研修となりました。明日からの保育に実践していきたいと思います。」「ふれあい遊び一つひとつに、きちんとねらいをもって、子どもたちに保育していかなければならないと思いました。子どもたちが、楽しみながら友だちとかかわったり、自分で考える力を身につけたりできるよう、自分自身もはっきりとねらいを持っていないといけないと感じました。」等がありました。



首席・指導教諭研修 ②

テーマ 「校内OJTの推進～学校力向上に向けて～」

講師 兵庫教育大学大学院 教授 浅野 良一 さん

日時 平成27年12月24日（木）14：00～16：00

場所 八尾市立教育サポートセンター 3階 講座室

この研修は、各校の首席・指導教諭の先生方を対象に、学校の中核となる人材の育成を図り、「学校力向上」をめざすことや新たな教育課題等を踏まえ、学校全体のあり方について考え、ミドルリーダーとしての資質の向上を図ることを目的として実施しています。第1回、第2回ともに浅野先生に講師を務めていただき、校内OJTについて御講義頂きました。

第1回の研修の際には、校内OJTの在り方と具体的な進め方についての講義後、研修で学んだことを活かして、校内OJTを推進し、第2回の研修では、受講者それぞれが実践した内容について資料を作成し、グループ交流や全体報告をしました。全体報告の後、浅野先生から取り組みの良い点について講評をして頂き、取り組みをより推進していくための方策について、御講義頂きました。

受講者からは、「他校のOJTの取り組みを聞かせていただき、大変参考になりました。実践報告集もじっくり見させて頂きたいと思います」「キーパーソン大切さを改めて感じました。管理職と職員をつなげていきたいです。また、目標を上手に使うと意欲が上がるという言葉が印象に残りました」「首席として、できることや何をめざしていくのかが明確になったように思います。ビジョンの具体的な中身がわかることにより、自分が何をふり返ればよいのかが、よくわかりました。よりよいキーパーソンをめざしていきたいと思います」等の感想がありました。

適応指導教室さわやかルーム 室外活動（12月）

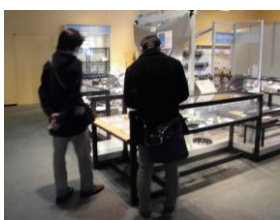
日時：平成27年12月17日（金）

場所：大阪市立科学館

適応指導教室「さわやかルーム」は、様々な活動を通じて、自立と集団への適応力を高めていくことで、学校復帰を支援しています。今回は電車を利用して大阪市立科学館まで行き、施設の展示見学とプラネタリウム鑑賞をしました。当日は寒波の影響で急に冷え込み、風の強い日ではありましたが、子どもたちは元気よく活動に参加しました。

駅では自分たちで切符を購入しました。初めて自分で切符を購入する子どもは、不安そうに周りを見たり、運賃を聞いたりと苦労しながら切符を手に入れました。電車に乗ることが久しぶりな子どももいましたが、話をしたり、景色を見たりと、それぞれに電車での移動を楽しんでいました。

大阪市立科学館へ到着し、まずは展示見学をしました。見るだけでなく、触って動かすことのできる展示がたくさんあり、みんなで話をしながら館内を回りました。興味深い展示が多かったので時間がたりず、昼食後も急いで展示見学を続けるほどでした。



プラネタリウムでは「オーロラ」を鑑賞しました。本編に入る前に、今日の大阪の空を説明して下さったので、今見ることが出来る星座をたくさん知ることができました。「今日の夜は星が見えるかな？」と星に興味を持った子どももあり、楽しく学ぶことができました。オーロラの映像は神秘的でとても美しく、子どもたちの印象に残ったようでした。

家族以外の人と出かけるのは久しぶりな子どもが多かったようですが、仲間との会話や一緒に行動することで、今まで以上に絆が深まる貴重な体験ができた一日となりました。

